

## 【特集】国際シンポジウム「アジアにおける平和博物館の交流と協力」

共催 日本学術会議平和問題研究連絡委員会・立命館大学

会場 立命館衣笠キャンパス・立命館アジア太平洋大学

日時 2004年6月19日(土) 10:00~17:00

### プログラム

[午前の部] 司会 安齋育郎・立命館大学国際平和ミュージアム館長、日本学術会議平和問題研究連絡委員会幹事

1. 開催校挨拶 坂本和一立命館副総長

2. 報告 日本の平和博物館はアジア・太平洋戦争をいかに展示しているか

日本 立命館大学国際平和ミュージアム学芸員 山辺 昌彦

質疑討論

3. 報告 平和博物館が国際平和交流促進のなかで占める位置とその影響について  
—中日両国青年の南京大虐殺事件に対する歴史認識から

中国 侵華日本軍南京大虐殺遭遇同胞記念館館長 朱 成山

質疑討論

[午後の部] 司会 君島東彦・立命館大学国際関係学部教授、日本学術会議平和問題研究連絡委員会幹事

4. 報告 リニューアル課題を通して平和博物館のあり方を考える

日本 立命館大学国際平和ミュージアム副館長 岡田 英樹

5. 報告 ベトナム戦争の記憶の継承と新たな平和創造への挑戦

ベトナム 戦争証跡博物館(ホーチミン市)館長 グェン・カ・ラン

質疑討論

6. 報告 新しい平和運動として新たな平和博物館をはじめ

韓国 平和博物館センター リー・デフン

報告 韓国における新たな平和博物館運動

韓国 平和博物館センター リー・スヒョー

コメント 国家を超えた平和ネットワークのための平和博物館

韓国 広島市立大学広島平和研究所助教授 キム・スンチュル

質疑討論

7. 総合討論